

各事業所の環境データ

排水データ

富津事業所 採取：2017年9月5日

工場排水処理水（放流先：公共下水道※注2）（単位：特記以外mg/L）

物質・項目名	規制値※注1	計量結果
水素イオン濃度pH (-)	5.7~8.7	8.3
BOD	300	0.8
SS	300	1
n-ヘキサン（鉱油類）	3	<1
溶解性鉄含有量	5	0.037
クロム含有量	1	<0.005

※注1 君津富津広域下水道組合基準

※注2 公共の下水処理場にて再処理されます。

藤沢事業所 採取：2017年12月6日

終末処理場排水（放流先：河川）（単位：特記以外mg/L）

物質・項目名	規制値※注1	計量結果
水素イオン濃度pH (-)	5.8~8.6	7.2
BOD	60	<1
COD	60	1
SS	90	<1
n-ヘキサン（鉱油類）	5	<0.5
溶解性鉄含有量	10	<0.1
クロム含有量	2	<0.02
大腸菌群数（個/ml）	3000	<1
窒素含有量	40 (20)※注2	13
燐含有量	4 (2)※注2	<0.1

※注1 神奈川県条例

※注2 ()内は日間平均

※注3 亜鉛含有量の規制値は、水質汚濁防止法による。

熊本事業所 採取：2017年6月15日

終末処理場排水（放流先：河川）（単位：特記以外mg/L）

物質・項目名	規制値※注1※注2	計量結果
水素イオン濃度pH (-)	5.8~8.6	6.5
BOD	160	1.4
SS	200	7.6
n-ヘキサン（鉱油類）	5	<0.5
溶解性鉄含有量	10	2.4
クロム含有量	2	<0.1
大腸菌群数（個/ml）	3000	38
窒素含有量	120	2.1
燐含有量	16	0.037

※注1 対象となる特定施設がないため法および条例の排水基準の適用なし。

ただし自主規制として水質汚濁防止法、および熊本県条例の基準値を使用。

※注2 1日当たり平均排水量が50m³未満

袖ヶ浦事業所 採取：2017年12月13日

工場処理排水（放流先：海域）（単位：特記以外mg/L）

物質・項目名	規制値※注1	計量結果
水素イオン濃度pH (-)	5.0~9.0	7.4
COD	10	1.2
SS	20	<1
n-ヘキサン（鉱油類）	1	<0.5
溶解性鉄含有量	1	0.006
クロム含有量	0.5	<0.005
窒素含有量	35	0.05
燐含有量	6	0.01

※注1 千葉県及び袖ヶ浦市との環境の保全に関する協定

鈴鹿事業所 採取：2017年11月6日

事業所排水（放流先：農業用水路）（単位：特記以外mg/L）

物質・項目名	規制値※注1	計量結果
水素イオン濃度pH (-)	※注2	7.9
BOD	※注2	<1
COD	※注2	1
SS	※注2	4
n-ヘキサン（鉱油類）	※注2	<0.5
溶解性鉄含有量	※注2	0.11
クロム含有量	※注2	<0.04
大腸菌群数（個/ml）	※注2	28
窒素含有量	※注2	1.2
燐含有量	※注2	<0.05

※注1 三重県条例

※注2 1日当たり平均排水量が50m³未満のため、生活環境項目に関わる適用排水基準は

栃木事業所 採取：2017年9月1日

事業所排水（放流先：農業用水路）（単位：特記以外mg/L）

物質・項目名	規制値※注1	計量結果
水素イオン濃度pH (-)	5.8~8.6	8.0
BOD	160	1.7
SS	200	<1.0
n-ヘキサン（鉱油類）	5	<0.5
溶解性鉄含有量	10	<0.1
クロム含有量	2	<0.1
大腸菌群数（個/ml）	3000	41
窒素含有量	120	1.2
燐含有量	16	0.3

※注1 対象となる特定施設がないため法および条例の排水基準の適用なし。

ただし自主規制として水質汚濁防止法、および栃木県条例の基準値を使用。